



北九州市立年長者研修大学校
穴生学舎混声合唱団

つばさ

第25回定期演奏会

指揮 境 洋子
ピアノ 広瀬 美香
協演 マリンバ・ヴィブラフォン
姉妹デュオ AMODA



2022 **10.2**日

13:45 開場 14:30 開演

黒崎ひびしんホール

入場無料【要入場整理券】

主催 北九州市立年長者研修大学校
穴生学舎混声合唱団 つばさ

共催 北九州市 北九州市社会福祉協議会

後援 北九州市教育委員会

福岡県合唱連盟北九州支部

NHK北九州放送局 朝日新聞社



第76回北九州合唱祭 2022.6.5 北九州市立響ホール

ごあいさつ

毎年楽しみにしていただいていた皆様、三年ぶりの演奏会を本日開催することができました。コロナ禍にも関わらず、お越しの皆様には心よりお礼を申し上げます。

混声合唱団「つばさ」は、穴生学舎コーラスコースの有志により、担当された小笠原包道先生を指導者として迎え、平成9年10月に立ち上げました。翌年に第1回演奏会を開催し、その後、双紙正俊先生により指導していただきましたが、平成28年に引退されました。どうしようかと心配しましたが、境洋子先生に引き継いでいただき、今年第25回を迎えることができました。これも、ひとえに当初から変わらずに応援して下さる皆様のお力添えの賜と深く感謝いたします。

発足の目的は、「合唱活動により、年長者の生涯活動をアピールし、活性化に寄与する」となっています。そのために「毎年の定期演奏会で成果を発表し、様々な演奏会に参加」してきました。今年は「北九州合唱祭」は参加できましたが、「穴生学舎大学祭」や、「ひとみらいフェスティバル」は、新型コロナウイルスのため参加できません。この定演が貴重な発表の場となります。

なお、今年は「マリンバ・ヴィブラフォンの姉妹デュオ AMODA」に協演をお願いしましたので、ピアノを交えての爽やかな演奏もお楽しみ下さい。

定期演奏会開催にあたり北九州市、北九州市社会福祉協議会の絶大なご支援をいただき、感謝申し上げます。今後とも変わらぬご高配をお願い申し上げます。

穴生学舎混声合唱団「つばさ」団長 内野 幾雄

訃報

わが合唱団を、19年間にわたりご指導していただいた双紙正俊先生が、闘病の末に昨年11月に
ご逝去されました。長年の功績に感謝するとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。 合掌

PROGRAM

1st Stage

指揮 境 洋子 ピアノ 広瀬 美香

混声合唱とピアノのための「赤い鳥小鳥」

編曲 信長 貴富

—北原白秋童謡詩集—

(作曲者)

- | | | |
|------------|--------------|-----------|
| 第1章 小さないのち | 1. 揺籠のうた | (草川 信) |
| | 2. 栗鼠、栗鼠、子栗鼠 | (成田 為三) |
| | 3. 兎の電報 | (佐々木 すぐる) |
| | 4. たあんき、ぼうんき | (中山 晋平) |
| | 5. ちんちん千鳥 | (近衛 秀麿) |
| | 6. 赤い鳥小鳥 | (成田 為三) |
| 第2章 子供の村 | 7. すかんぼの咲くころ | (山田 耕柞) |
| | 8. アメフリ | (中山 晋平) |
| | 9. かへろかへろと | (山田 耕柞) |
| | 10. 砂山 | (中山 晋平) |
| 第3章 いつか来た道 | 11. この道 | (山田 耕柞) |
| | 12. 揺籠のうた | (草川 信) |

2nd Stage

マリンバ・ヴィブラフォン 姉妹デュオ AMODA

マリンバ・ヴィブラフォン 松本 眞弥・松本 麻里
ピアノ 広瀬 美香

- | | | |
|----|------------------------------|----------------------------|
| 1. | 2つのヴァイオリンのための協奏曲
二短調 第1楽章 | 作曲 ヨハン・セバスティアン・バッハ |
| 2. | カルメン・ア・ラ・カルト | 作曲 ジョルジュ・ビゼー 編曲 朝吹 英一 |
| 3. | ベルガマスク組曲「月の光」 | 作曲 クロード・ドビュッシー |
| 4. | 鮫 | 作曲 アストル・ピアソラ 編曲 山本 京子 |

3rd Stage

指揮 境 洋子 ピアノ 広瀬 美香

混声合唱組曲「水のいのち」

作詩 高野 喜久雄

作曲 高田 三郎

1. 雨
2. 水たまり
3. 川
4. 海
5. 海よ

PROFILE



指揮 境 洋子

北九州市戸畑区の私立明治学園で41年間、小学校・中学校・高等学校の音楽教諭として勤務。部活動ではコーラス部を受け持ち、NHK全国学校音楽コンクール、全日本合唱コンクールに参加。全国大会において金賞受賞にも導く。2つのコンクールを通して、合唱の技術向上の場、人間的な鍛錬の場として生徒達とともに貴重な体験をした。



ピアノ 広瀬 美香

国立音楽大学卒業。藤原千鶴子、故三宅洋一郎、菅野洋子の各氏に師事。第40回全日本学生音楽コンクール福岡大会中学校の部入選。第41回全日本学生音楽コンクール福岡大会高等学校の部3位入賞。1997年ピアノジョイントリサイタル開催。現在、伴奏を中心に演奏活動を行う。

1st Stage

混声合唱とピアノのための「赤い鳥小鳥」

編曲 信長 貴富

—北原白秋童謡詩集—

～ 揺籠のうた 栗鼠、栗鼠、子栗鼠 兎の電報 たあんき、ぼうんき

ちんちん千鳥 赤い鳥小鳥 すかんぼの咲くころ アメフリ

かへろかへろと 砂山 この道 揺籠のうた ～

生涯を通じて30回以上もの転居をした北原白秋にとって、小田原は8年余り定住し、創作上の新境地を開いた特別な地であると言える。今回合唱曲に編曲した童謡のほぼ全てがこの時期に発表されたものである。

「赤い鳥小鳥」は白秋の代表的童謡詩であり、白秋自身も「この赤い鳥の羽ばたきから、わたしの新しい童謡の空が展げました。」と述べていることから、今回の編曲集のタイトルにした。

第1章「小さいのち」、第2章「子供の村」、第3章「いつか来た道」で構成されている。

白秋は童謡を創作するにあたって、子どもが意味を理解して歌える平易な言葉を選びつつ、しかも芸術性を失わないことを理念としていた。編曲にあたってはその理念に立脚し、詩人が見た風景、嗅いだ匂い、聴いた音を、合唱とピアノの音像の中に再現することを考えたそうだ。音楽を聴きながら、目の前に映像が次々に映し出されていくような感覚を感じていただけたら幸いである。

(信長貴富氏のことばより)

2nd Stage



マリンバ・ヴィブラフォン姉妹デュオ AMODA

北九州市出身。武蔵野音楽大学卒業。同じ経歴を持つ松本眞弥と松本麻里による、マリンバ・ヴィブラフォンの姉妹デュオ。2020年4月福岡・北九州に拠点移した。第2回小倉城竹あかり出演を機に「AMODA」を結成。マリンバとヴィブラフォンの面白さや美しさに可能性を感じ、その魅力を広めたいという思いで、2021年初の自主企画公演「AMODA CONCERT」を開催。野外イベントや市民センター、新きたきゅう音楽塾、子どもの館などで演奏活動を行っている。 R I Mメンバー

《2つのヴァイオリンのための協奏曲》

作曲 ヨハン・セバスティアン・バッハ

ライプツィヒでの音楽監督時代1730年から翌年の作品と言われ、彼の残した3曲のヴァイオリン協奏曲のうち1曲にあたる。対位法を正確に導入した作品で「音の織物を編み上げる」ような構成。バロックのヴァイオリン音楽の一大作品として評価が高く、また短調作品でバッハの厳格な形式を感じさせることから演奏の機会も多い。のちに『2台のチェンバロのための協奏曲第3番ハ短調BWV 1062』として編曲されている。

《カルメン・ア・ラ・カルト》

作曲 ジョルジュ・ビゼー 編曲 朝吹英一

世界で最も有名なオペラの一つ。生前にはヒットせず、彼の死後に人気を高めていきました。このオペラは音楽の宝石箱のようで、「ハバネラ」「闘牛士の歌」など所々に名曲が散りばめられています。クラシックファンではなくても、1度は耳にしたことがあるであろう音楽です。今回は、日本のマリンバ界のバイオニア朝吹英一が編曲した、マリンバ2台のカルメン・ア・ラ・カルトを楽しんでいただきたい。

《ベルガマスク組曲「月の光」》

作曲 クロード・ドビュッシー

ドビュッシーの作品のなかでも最も有名であり、単独での演奏機会も多い。タイトルの「ベルガマスク」は、ポール・ヴェルレーヌの詩集「艶なる宴」に収録されている詩「月の光」の、“現われたる艶やかな仮面喜劇者たちとベルガモの踊り子たちは”という一節に使用されている言葉である。なお、1900年から1901年にかけて出版されたドビュッシーの「夜想曲」に掲載されたこの曲集の広告では、当初のタイトルは「感傷的な散歩道」となっていたが、後に「月の光」へ変えられた。今回はヴィブラフォンとマリンバの響きを感じていただきたい。

《鮫》

作曲 アストル・ピアソラ 編曲 山本京子

ピアソラは、アルゼンチン出身の作曲家、アレンジャー、バンドネオン奏者である。1979年、ピアソラ晩年の五重奏団のヴァイオリン奏者、フェルナンデス・スアレス・パスのために書いた作品。「鮫」とは、ピアソラの趣味であった「鮫釣り」で釣れる小型のチョウザメやコバンザメのこと。躍動感のある鮫釣りを想像しながら聴いていただきたい。

3rd Stage

混声合唱組曲「水のいのち」

作詩 高野 喜久雄 作曲 高田 三郎

作曲者高田三郎は、1960年中頃に肉体と云うものを露骨にさげすみ、低劣、低俗な物として扱い、それが氾濫して当たり前になっているのを、ただ顔をそむけているだけでよいのかと思ひ、人の肉体はよい物であり、大切にされなければならない。人にはまた精神もあり、その精神が賛成しているのでなければどのような生き方をしても、人はそれに満足することはできない。その「精神」に目と心に向けてもらうためにこの組曲を書いたと…。

「雨」

「降りしきる雨」の如く、人生には試練がある。「立ちすくむものの上」に、「横たわるものの上」に。そして「許しあうものの上」に。許しあう事こそ平和の始まりである。「許し合えぬものの上」に。それはどうしても許すことのできない相手がいるゆえに。

「水たまり」

どこにでもあり、やがて消えゆく水たまりは「私たちに似ている」。私たちの思慮の浅さ、それは水たまりの泥の深さでしかない。私たちの言葉、契り、うなずき、惑いもみな泥と泥の間の事でしかない。水たまりが小さい水面に青い空を映しているように「私達の小さな心もまた澄もう」と苦しんでいる。

「川」

「何故、さかのぼれないか？ 何故、低い方へ？」それは川であると同時に、私たち自身への詰問である。川が焦がれているのは山であり、その切り立つ峰であり、彼方の青い空なのだ。川底の石は流れに逆らい、魚は遡っていく。川上へ上ろうとするもの全てをみごもる川は何であるか、それは私自身なのだ。

「海」

ハミングで始まる大波小波は、終始私たちに「見なさい これを見なさい」と言っている、打ち寄せる波である。「人でさえ行けなくなればそなたをさしてゆく。そなたの中のひとりの母」に。最後の「見なさい」は、大きな海の言葉だから、その大きさも、波の響きも人類全体への問いかけである。

「海よ」

全てを受け入れる大きな海。うまず繰り返す無限の海。その海の中で、月(くらげ)、星(ひとで)、馬(海蛸)、真珠を抱くあこや貝、暗い深海では真っ白なマリンスノーの、上へ立ち昇る姿に出会う。たえまない始まりである海は、空の高みへの始まりでもある。「のぼれ のぼりゆけ」と私たちが歌う時、のぼりゆく「水のこがれ 水のいのち」が皆さんを包み込んでくれるであろうか。

穴生学舎混声合唱団「つばさ」

ソプラノⅠ

☆は団友

荒木 千夜子 江河 たず子 江口 佐代子 亀田 美智子 佐藤 恵子 塚本 さやか
鶴田 峰子 平井 道子 室田 美津香 山下 知子

ソプラノⅡ

東 月子 上村 朱実 城戸 昌子 桑原 真理子 高橋 紀子 田中 洋子
西村 美代子

アルトⅠ

占部 榮子 江口 孝子 神宮 いつ子 萩原 三佐子 森 律子

アルトⅡ

稲田 豊代子 河野 静江 近藤 節子 西山 明子 肘井 フミエ 水城 文子
森田 敏子

テナーⅠ

木下 修 ☆萬田 義治

テナーⅡ

松尾 温 脇坂 桂祐

バリトン

内野 幾雄 山口 英明 ☆佐伯 宏之

バス

西澤 清 和田 健一

アナウンス

橋口 佳世子

練習風景



団員募集

つばさでは団員を募集しています

年齢制限はありません

練習日時 ●毎週土曜日 9:30~12:00

場所 ●黒崎コムシティ1階(多目的室) いつでもお越しください

練習日程はホームページ(<http://www.anoo-tsubasa.com>)に掲載しています

連絡先 ●内野 幾雄 電話 090-3327-0092 E-mail: uchino@anoo-tsubasa.com

「つばさ」のあゆみ

1997年穴生学舎コーラスコース現役・過去3年間コース修了者有志が混声合唱団「つばさ」を結成

演奏会[会場]	指揮	ピアノ	協演
1998. 3 第1回演奏会[響ホール]	小笠原 包道	七田 美希	高見女声コーラス
1999. 8 第2回演奏会[響ホール]	双紙 正俊	岡崎 勇樹・尾田 理恵	エオリアンコール
2000. 8 第3回演奏会[響ホール]	双紙 正俊	中尾 清美・小幡 佳代	コール北九州
2001. 8 第4回演奏会[響ホール]	双紙 正俊	中尾 清美・野本 秀一	北九州混声合唱団
2002. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[響ホール]	双紙 正俊	中尾 清美	
8 第5回定期演奏会[響ホール]	双紙 正俊	中尾 清美・岡崎 勇樹	コール北九州
2003. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[響ホール]	双紙 正俊	中尾 清美	
8 第6回定期演奏会[響ホール]	双紙 正俊	岡崎 勇樹	中津混声合唱団
2004. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[響ホール]	双紙 正俊	中尾 清美	
8 第7回定期演奏会[ウェルとばた]	大中 恩	中尾 清美	横尾 真知子 肘井 千佳 花田 佳子
2005. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[響ホール]	双紙 正俊	中尾 清美	
8 第8回定期演奏会[ウェルとばた]	大中 恩	中尾 清美	女声コーラス「クオレ」
10 子どもフェスタ[北九州芸術劇場 大ホール]	双紙 正俊	中尾 清美	
11 ねんりんピック開会式[穴生ドーム]	双紙 正俊	中尾 清美	
2006. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[響ホール]	双紙 正俊	中尾 清美	
8 第9回定期演奏会[響ホール]	双紙 正俊	中尾 清美	若松男声合唱団
2007. 4 シニアコーラスフェスティバル in みやざき	双紙 正俊	広瀬 美香	
6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[若松市民会館]	双紙 正俊	広瀬 美香	
8 第10回定期演奏会[響ホール]	双紙 正俊	中尾 清美・広瀬 美香	若松男声合唱団
2008. 4 シニアコーラスフェスティバル in 北九州[響ホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	
4 大中 恩 歌曲の世界 in 北九州[響ホール](企画・実施に参加)			
6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[若松市民会館]	双紙 正俊	広瀬 美香	
8 第11回定期演奏会[響ホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	新日鐵八幡合唱団
2009. 4 シニアコーラスフェスティバル in 大分[iichikoグランシアタ]	双紙 正俊	広瀬 美香	
8 第12回定期演奏会[響ホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	新日鐵八幡合唱団
2010. 4 シニアコーラスフェスティバル in 宮崎 [宮崎県立劇場アイザックスターンホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	
4 日野原重明後援会“新老人の会”[ステーションホテル小倉]	双紙 正俊	広瀬 美香	
5 第13回定期演奏会[響ホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	若松男声合唱団 北九州シティオペラアンサンブル 新日鐵八幡合唱団
2011. 5 シニアコーラスフェスティバル in 長崎[長崎市民会館]	双紙 正俊	広瀬 美香	
8 第14回定期演奏会[ウェルとばた]	双紙 正俊	広瀬 美香・中尾 清美	中津混声合唱団
11 北九州医師会コンサート[八幡医師会館]	双紙 正俊	広瀬 美香	
2012. 4 シニアコーラスフェスティバル in 北九州[ソレイユホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	
8 第15回定期演奏会[ウェルとばた]	双紙 正俊	広瀬 美香	若松男声合唱団
2013. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[響ホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	
10 第16回定期演奏会[ひびしんホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	若松男声合唱団
11 第1回黒崎ひとみらいフェスティバル[ひびしんホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	
11 福岡県ねんりんスポーツ文化祭[ひびしんホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	
2014. 4 シニアコーラスフェスティバル in 熊本[熊本県立劇場]	双紙 正俊	広瀬 美香	
6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[響ホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	
10 第17回定期演奏会[ひびしんホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	若松男声合唱団
10 穴生学舎第20回大学祭&ドームフェスタ	双紙 正俊	広瀬 美香	
2015. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[ひびしんホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	
10 第18回定期演奏会[ひびしんホール]	双紙 正俊	広瀬 美香	若松男声合唱団
10 穴生学舎第21回大学祭&ドームフェスタ	佐伯 宏之	広瀬 美香	
11 第3回黒崎ひとみらいフェスティバル[黒崎コムシティ]	双紙 正俊	広瀬 美香	
2016. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[響ホール]	境 洋子	広瀬 美香	男声合唱団YMC/菊陵中学校合唱部
10 第19回定期演奏会[ひびしんホール]	境 洋子	広瀬 美香	
10 穴生学舎第22回大学祭&ドームフェスタ	境 洋子	広瀬 美香	
11 第4回黒崎ひとみらいフェスティバル[黒崎コムシティ]	境 洋子	広瀬 美香	
2017. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[響ホール]	境 洋子	広瀬 美香	男声合唱団YMC/菊陵中学校合唱部
10 第20回定期演奏会[ひびしんホール]	境 洋子	広瀬 美香	
10 穴生学舎第23回大学祭&ドームフェスタ	境 洋子	広瀬 美香	
11 第5回黒崎ひとみらいフェスティバル[黒崎コムシティ]	境 洋子	広瀬 美香	
2018. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[ひびしんホール]	境 洋子	広瀬 美香	菊陵中学校合唱部
10 第21回定期演奏会[ひびしんホール]	境 洋子	広瀬 美香	
10 穴生学舎第24回大学祭&ドームフェスタ	境 洋子	広瀬 美香	
11 第6回黒崎ひとみらいフェスティバル[黒崎コムシティ]	境 洋子	広瀬 美香	
2019. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[ひびしんホール]	境 洋子	広瀬 美香・石井貴子	
10 第22回定期演奏会[ひびしんホール]	境 洋子	広瀬 美香・石井貴子	ハーモニックハル&オカリナ「青い鳥」
10 穴生学舎第25回大学祭&ドームフェスタ	境 洋子	広瀬 美香	
11 第7回黒崎ひとみらいフェスティバル[黒崎コムシティ]	境 洋子	広瀬 美香・石井貴子	
2020 ~2021	新型コロナウイルスのため全ての発表会を中止		
2022. 6 合唱祭(合唱連盟北九州支部)[響ホール]	境 洋子	広瀬 美香	



「ふるさと」をみんなで歌いましょう

- | | | | | |
|---|--------|------|--------|------|
| 1 | うさぎ追いし | かの山 | こぶな釣りし | かの川 |
| | 夢はいまも | めぐりて | 忘れがたき | ふるさと |
| 2 | 如何にいます | ちちはは | つつがなしや | 友がき |
| | 雨に風に | つけても | 思い出づる | ふるさと |
| 3 | こころざしを | はたして | いつの日にか | 帰らん |
| | 山は青き | ふるさと | 水は清き | ふるさと |